
ハードウェアウォレットVer.2の 使用方法(NanoS)

①準備(内容物の確認)



【内容物】

- ①名刺入れ
- ②Ledger Nano S
- ③オリジナル ボールペン



【内容物】

- ④Ledger Nano S本体
- ※箱の底には、USBケーブル、ストラップ類が収納されています。
- ⑤Getting startedカード
- ⑥Recovery sheetカード

②Ledger Nano S本体の説明



USBケーブルでパソコンと Leger Nano S本体を接続

2つのボタンで操作します。
右のボタンが「進む」、左のボタンが「戻る」です。
右左のボタンを同時に押すと決定です。

③セットアップ作業



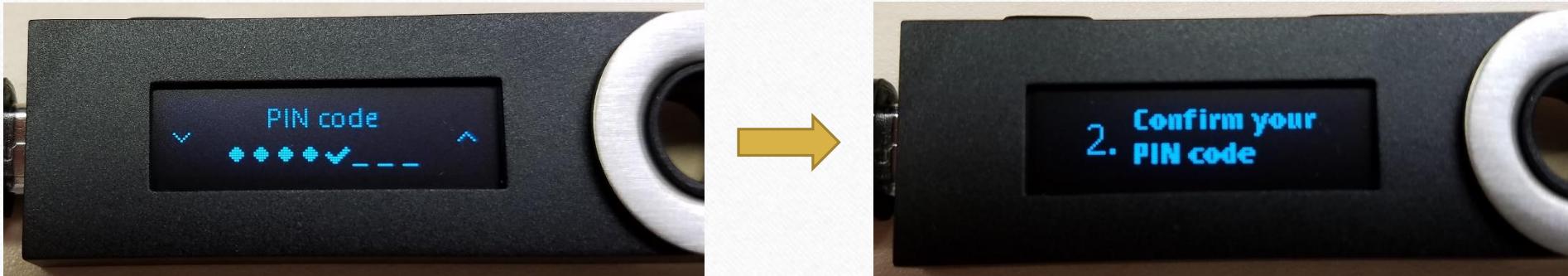
「Welcome」が表示されると、
「Use left/right buttons to change values and navigate through multiple choice lists.」と表示されます。
日本語に訳すと「左/右ボタンを使用して値を変更し、複数の選択リストをナビゲートします。」
「Press both buttons when you wish to confirm/continue or open an application.」
日本語に訳すと「両方のボタンを同時におすと確定/続きやアプリケーションを開くことができます。」

③セットアップ作業



両方のボタンを同時におします。
すると
「Configure as new device ? (新しいデバイスで設定しますか ?)」
「Restore Configuration ? (復元しますか ?)」
という文字が出てきます。
初めて使うので「Configure as new device ?」を選択し左右のボタンを同時におします。
すると「1. Choose a PIN code」と表示されます。
左右のボタンを同時に押して進みます。

③セットアップ作業(PINの設定)



PINコードは最大8桁です。

途中で決定ボタンを押すと4桁でも5桁でも設定できます。

PINコードを入力したら、「2. Confirm your PIN code」と出てくるのでPINコードをもう一度入力して確認をします。

【注意】

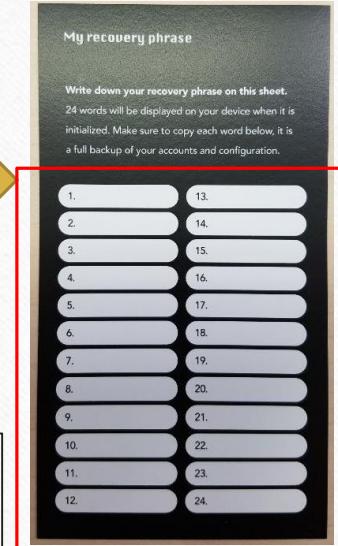
このPINコードは送金などの際に必要ですので、必ず忘れないようにしましょう。

PINコードを忘れててもこの後設定する24のバックアップ単語があれば、PINコードの再設定ができますが、確実に忘れないものに設定しておくといいです。

③セットアップ作業(リカバリーフレーズの設定)



記入



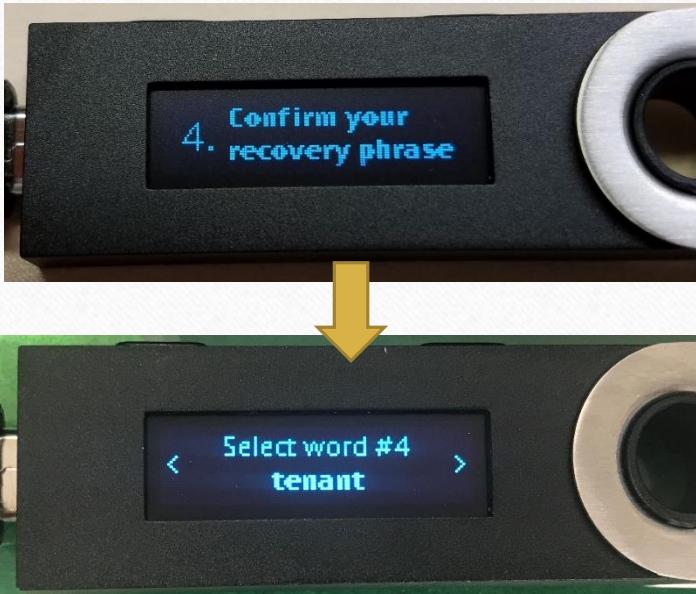
順番に記入する

「3. Write down your recovery phrase」と出できます。
24の単語(リカバリーフレーズ)が出てくるので順番にメモしましょう。
スペルミスがないように、単語の意味も日本語で横に書いておくと安心です。
この24の単語は1度しか出できません。

【ポイント】

24の単語を記入する際に、バックアップとして、順番にスマートフォン等のカメラで撮影しておくと確実です。

③セットアップ作業(リカバリーフレーズの確認)



「Select word #4」
4番の言葉を選んでください。
左右のボタンを押すと言葉が選べます。
先ほど記録した24の言葉の中から4番の
言葉を選択して、左右のボタンを同時に
押してください。
この作業を3回行います。



「Your device is now ready」と
表示されたらセットアップは終了です。
パソコンからUSBコードを抜いてください。

④操作方法(アプリのインストール)



Googleで「Chrome ウェブストア」と検索します。
一番上に出た「chrome ウェブストア・拡張機能」をクリックすると下の画面に移動します。

「Ledger」と入力
「アプリ」にチェックして検索
「+CROMEに追加」をクリック



セットアップが終わったら、Chrome ウェブストアで「Ledger Manager」を検索、インストールしてください。

【注意】

ブラウザをChrome以外にしている人はGoogle Chromeをインストールしてください。

NanoSを設定するアプリ

④操作方法(接続)

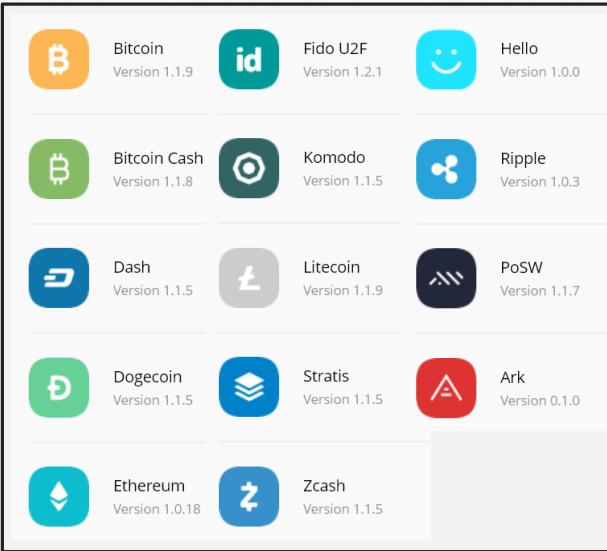


NanoSをUSBケーブルで接続するとNanoS本体の画面はPINコードの入力画面が表示されます(自動で立ち上がらない場合は、ご自身でLedger Managerを起動)ので、先ほど設定したPINコードを入力してください。

「Allow Ledger Manager」と本体に出てきますので、チェックボタンを押します。

「Ledger Manager」を起動すると、アカウントの管理、支払いの送受信、セキュリティアップデートなどが実行できます。

④対応通貨



NanoS対応通貨

ビットコイン、ビットコインキャッシュ、ダッシュ、ドッジコイン、イーサリアム、FidoU2F、コモドコイン、ライトコイン、ストラティス、ゼットキャッシュ、ハローコイン、リップル、PoSW、Ark



このボタンで必要な通貨をNanoS本体に入れたり消したりする。

【注意】

これらの暗号通貨は「Ledger wallet」のアプリで保管したい暗号通貨を選択し、インストールすることによって使えるようになります。しかし、NanoSに入れられる暗号通貨は4～5つまで。(イーサリアムはイーサリアムとイーサリアムクラシックが一つのアプリで使えるため厳密には5つ入れることができます。)すべての対応暗号通貨をインストールすることはできませんのでご注意ください。

④ウォレットアプリのインストール

WALLET APPS	MANAGEMENT APPS
Manage accounts, send & receive payments	Manage apps on your device, authenticate transactions
①「Ledger wallet Bitcoin」 Ledger Wallet Bitcoin & Altcoins Manage your Bitcoin & Altcoin accounts Compatible with Ledger Nano, Nano S, HW.1 & Blue	 Ledger Manager Install & remove apps on your Ledger device Compatible with Ledger Nano S & Blue
②「Ledger wallet Ethereum」 Ledger Wallet Ethereum Manage your Ethereum accounts Compatible with Ledger Nano S & Blue	 Ledger Authenticator Validate transactions on your smartphone Compatible with Ledger Nano & HW.1
③「Ledger wallet Ripple」 Ledger Wallet Ripple Manage your Ripple accounts Compatible with Ledger Nano S & Blue	

NanoSは通貨によって、管理するウォレットアプリが異なります。
ウォレットアプリは3種類あります。

①「Ledger wallet Bitcoin」
Bitcoinの他にLitecoin、Zcash、Dash、Dogecoinを管理

②「Ledger wallet Ethereum」
EthereumとEthereum classicを管理

③「Ledger wallet Ripple」
Rippleを管理

【注意】

アプリをインストールした後、USBに接続したNanoSで管理したい暗号通貨のアイコンを選択して、アプリとの同期を待ちます。この際にPINコードの入力が必要となります。アプリは同時に開いておくことはできないため、Ledger Managerやその他のウォレットアプリが起動していない状態で、使用したいアプリを起動してください。暗号通貨を変更する際アプリごとにPINコードの入力が必要となります。